

台湾ファミリーマート 4000 店達成のお知らせ

株式会社ファミリーマート（本社：東京都港区、代表取締役社長：細見研介、以下ファミリーマート）の台湾におけるエリアフランチャイザーである全家便利商店股份有限公司（以下台湾ファミリーマート）が展開する店舗が、2022年2月をもって、4,000店を達成いたしましたので、お知らせいたします。※2022年2月末現在の店舗数 4,000店

台湾ファミリーマートは、1988年の会社設立と1号店の開店以降、日本のファミリーマートのノウハウを活用した地域に根差した取り組みや、近年では、デジタル化などの台湾独自の取り組み等を推進することで、地域のお客さまにとって、なくてはならない存在を目指して、これまで店舗数を順調に増やしてまいりました。今後も、台湾における出店を継続して行い、さらなる成長を目指していく予定です。

なお、ファミリーマートの海外における店舗数は、東アジアと東南アジアに約 8,400 店舗となります。国内の約 16,600 店舗とあわせると、国内外で合計約 25,000 店舗のチェーン展開となります。

●台湾ファミリーマートのホームページ

<https://www.family.com.tw/Marketing/>

●台湾ファミリーマートの沿革

1988年	・全家便利商店股份有限公司設立 ・1号店開店
1990年	・フランチャイズ展開 開始
2000年	・1,000店舗達成
2002年	・台湾株式市場 店頭公開
2006年	・2,000店舗達成
2007年	・台湾コンビニチェーン「ニコマート」吸収合併
2016年	・3,000店舗達成
2017年	・自社パン工場稼働
2020年	・自社ECプラットフォーム稼働
2022年	・4,000店舗達成

ファミリーマートは、「あなたと、コンビニに、ファミリーマート」のもと、地域に寄り添い、お客さま一人ひとりと家族のようにつながりながら、便利の先にある、なくてはならない場所を目指してまいります。

以上